

2024(令和6)年

6月号

終わらぬ草取りを始めよう

shin koh

心耕

しんこう

西光寺口報

今月の行事

十二日(水)はじめの一步

午後一時 阿弥陀経を学ぶ

二十一日・二十二日 永代経法要

午後一時 法話 三島さん 住取

二十三日(日)物故者追悼法要

午後一時 法話 若住取

勉強会 壮年会 五日 午後四時

婦人会 十二日 午前十時

おみかき 十九日(木)

午前十時 仏具をおかきまじゅう

軍経会 十四日(金)

午後一時 ゆったりと

草取り 十六日(日) 午前八時

寺力友 十五日(土)

午前十時 大切なものをさかし

ヨガ 四十八日(火) 午後一時

お朝事 毎朝六時半

娘の運動会はお参りで行け

す。しかし小学校から電話が

あった。「娘さんが熱を出したので

迎えに来てほしい」と。法事の

合同に迎えに行くこと。先生達

が並んで「申し訳ありません、人

遣いでした」と。良かった良かった

お参りへ。

娘が帰宅し「熱がさるよ、よか

たよ」と言う。「よくないよ、友

達が熱が出たんだよ」と。

あー私は自分の事はかり考え

ていた。この心を餓鬼ガキと言います。

キリ云バザレ報告

五月廿六日のバザレの売上は

四五七九三円でした。全て災

害支援に寄付致します。ご協力

お買上げ有難うございました。

法座案内

十二日(水) 午後一時～

はじめの一步 第9回

阿弥陀経を学んでいます。ラスト二回！。本文では最後です。初めてでも大丈夫です

二十一、二十二日(金・土)

永代経法要 十三時～十五時

法話・二十三、三島さん 二十四日、住職
仏法が聞ける場を永く保てるように勤める法要です。三島さん、住職が法話を勤めます。

二十三日(日) 十三時～十五時

物故者追悼法要

法話・若住職(節談説教)

「仏の方より往生は治定

―清地藏由来物語―

昨年度、往生された方の追悼法要です。共にいのちのありようを考える法要です。

各種ご案内

・お朝事

毎朝六時半～七時、お勤めをしています。日々のお参り、命日などにお参り下さい。

・草取り

十六日(日) 八時～九時 是非ご助力を！

・写経会

十四日(金) 十三時～十五時 どなたでも

・壮年会・婦人会主催の勉強会

壮年会 五日(水) 十六時～ 七月は三日

婦人会 十二日(日) 十時～

・おみがき

仏具を磨きます。作業は難しくありません。一緒に本堂をきれいにしましょう。

日時 十九日(木) 十時～十二時 弁当付

・Youtube 西光寺チャンネル新作配信

仏教紙芝居「そうだお釈迦様に会いに行こう」を五月末に配信予定

QRからどうぞ！



・はじめてのヨガ

四日、十八日(火) 十三時～ 毎回千円
ヨガマット持参 予約不要

・みんなの寺カフェ

みんなの寺カフェ

老病死の現場にいる看護師と考える

「大切なものさかし」

マンガチャートから作られた

「人生の地圖」を使う

6月15日(土)
10:00～12:30
会場: 西光寺 大谷翔平も使っていたマンガチャート
講師: 潮礼佳氏(看護師・高齢者施設幹事等)
昼食付 大人五〇〇円 子ども無料
予約制 お寺まで 締切 十四日

みんなの寺カフェは、誰もが集える居場所です。
主催: みんなの寺カフェ 後援: 西光寺

大谷翔平も使っていたマンガチャートを使います。老病死を共に考えましょう

内容 「大切なものさかし」

講師 潮礼佳氏(看護師・高齢者施設幹事等)

日時 十五日(土) 十時～十二時半

昼食付 大人五〇〇円 子ども無料

予約制 お寺まで 締切 十四日

・探しています！四月三十日振込の方！

四月三十日に、国分寺台西郵便局にて振り込まれた方で、氏名が無記名の方がおられました。記名の方は既に受領証をお届けしています。未到着の方は連絡を下さい

弘誓

キーンコーンカーン
コーン 皆様は学校の
チャイムを想像されま



生まれれた時から
カマキリは
サバイバル
老存 存

したでしょうか。私が通った浄土真宗系の大学、龍谷大

学は変わったチャイムなのです。マイナーコードの暗い

雰囲気のチャイムです。子守唄に近いでしょうか。

しばらくすると、その意味がわかりました。仏教讃歌

の四弘誓願の曲だったのです。四弘誓願とは、すべての

菩薩がおこす願いのことです。

衆生無辺誓願度(生きとし生きるものすべてを悟りの

彼岸に渡そうと誓う願)

煩惱無数誓願断(あらゆる煩惱を断とうと誓う願)

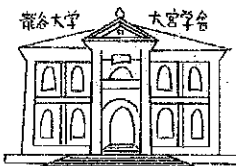
法門無尽誓願学(仏の教えをすべて学ぼうと誓う願)

仏道無上誓願成(無上の悟りに至ろうと誓う願)

さらに、個別の願いがあります。阿弥陀仏と成られる

法蔵菩薩は、四十八の願いを建てられます。四十八の願

いを要約されたのが重誓偈です。



この上ない悟りを得る。あらゆる苦しみ
を除く。南無阿弥陀仏の声を届ける。できな
ければ、仏とはならないと誓われます。

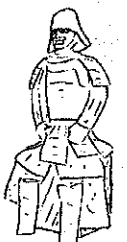
こんなところに

仏教用語

身近な仏教用語
を紹介して
います。

具足

歴史好きの方は、
「具足」と聞くと、鎧を
想像するのではないで



でしょうか。海の掃除屋グソクムシは、鎧のような堅い殻に覆わ

れていることからその名が付けました。この鎧の意は、広辞苑

で引きますと四番目の意味に出ってきます。具足の最初の意味は

十分に具わっていることと出てきます。「具」は備わる、「足

」は足りるの意味があるからです。

経典の中では、仏の智慧や慈悲が完全に備わっているという

意味を指して、「具足」は何度も登場します。

「具足」は他にも、家来や連歌の素材などの様々な意味があり

ます。その中で、道具という意味もあります。

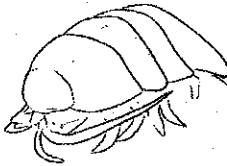
皆様の仏壇にもあります。お墓の形によつてはあります。

蠟燭立、香炉、花瓶を具足と言います。これらが一つずつだと

三具足といい、蠟燭立一对、花瓶一对、香炉だと五具足とい






ます。ご家庭で、花瓶や蠟燭立が二つあるところは、普段は一

つにして三具足、法事などの時には五具足にするといいでしょ

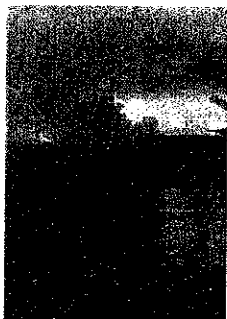


う。三具足の並べ方は、向かって右から蠟燭・香
炉・花瓶で、五具足の並べ方は、向かって右から
花瓶・蠟燭・香炉・蠟燭・花瓶です。

▶ 西光寺チャンネル

<p>西光寺チャンネル</p>	<p>西光寺チャンネルと検索するか、右のQRコードで見ることが出来ます。</p>	
<p>仏教紙芝居 「僕は郵便屋さん」</p>	<p>6枚の絵を回すたびに意味が変わっていく一風変わった紙芝居です。郵便屋さんが配達中に・・・</p>	
<p>新作! 仏教ドット絵劇場 「シン・ゲタ」</p>	<p>お殿様に恨みを持つ平四郎に仏教は何を説くのか。茨城県真壁に伝わる物語。英語字幕付</p>	
<p>節談説教紙芝居 「立撮即行 ～キングオウム～」</p>	<p>阿弥陀仏のすくいを「僕は郵便屋さん」「キングオウム」の仏教紙芝居と節談の要素を交えてお取次ぎ。</p>	
<p>準新作! お家で読もうシリーズ</p>	<p>「阿弥陀経和讃入」を追加！浄土真宗で読まれる勤行を経文・ひらがな・意識・作法付きで配信しています。</p>	







はじめてのヨガ



↑ヨガ公式ライン

公式LINE

<p>日 時：第1第3第5火曜日 13:00～14:30</p>
<p>会 費：1000円</p>
<p>持ち物：ヨガマット</p>
<p>予 約：不要</p>

	<p>西光寺公式アカウント ・お寺の様々な行事などの情報をお届け ・各種ご相談</p>	
	<p>子ども会公式アカウント ・子供向け行事の案内 ・予約の受付</p>	
	<p>あみだぐち ・千葉の若手僧侶で運営する愚痴や不安などを聞く場所</p>	

梵行 『大経』二十六

前回は「聞我名字」が拯いの対象でした。この「我名字」は最後の四十八願まで時々出てまいります。十七願では「我名」であり二十願では「我名号」とあり、その違いが判りかねます。異訳の『大阿弥陀経』と『平等覚経』では「我名字」で『如来会』では「我名」で統一されています。何らかの感覚の違いが訳者にはあったのだろうと思います。

親鸞聖人は「名は因位法藏菩薩のときで号は果位阿弥陀仏のとき」だそうです。漢和字典によると「名は其々の仏名で号は如来を示す」と、また「字は本名の外ほかに付ける名」と成っています。と言う事は阿弥陀如来の外、十二光の呼び名でも仏の十の徳号でも聞くことに障りが無いと思うところですが。

さて三十六願は十方菩薩が我が名字を聞いて命終後、梵行によつて仏に成ると言う願です。命終とは自力の心が死ぬことを示しています。四十三願がこの願を補足して命終のとき尊貴阿弥陀の家に生まれるとされています。梵行とは清らかな行為の事です。二十二願の還相回向する普賢の徳の準備です。古代インドでは人の生き方を学生期・家住期・林住期・遊行期と分けた四住期としています。二十五歳まで学びそして家族等に尽し五十歳から自分

の道を求め七十五歳から終活する人生です。この三十六願は学生期に当たります。自利利他を学び如来の家で人々の為に活動することです。その準備です。

三十七願はサンスクリット本では三十六願と一体と成っています。『大経』では別々になっているのは、三十六願が菩薩衆に対して三十七願は諸天人民と対象を分けたからだと思います。内容は十方の諸天人民が我が名字を聞いて五体投地して稽手作礼し歡喜信樂によつて菩薩の行を修するとあります。三十六願の優秀な菩薩に対して落ちこぼれも拯うという願です。五体投地・稽手作礼は最高の礼拝です。天に恥じ人に恥じる慙愧です。私達落ちこぼれは報恩謝徳の念仏ではなく仏の前で慙愧する事なのです。これが世親が『浄土論』で言う五念門の礼拝・讚嘆・作願・觀察・廻向としての菩薩の行に繋がるのです。菩薩の修行は時を選ばず処を選ばないのです。歡喜信樂は三十五願にも表現されています。喜びと信心は同時です。歡喜は己の内側から来るように感じますが、実は喜びは外からの刺激なのです。受け入れ態勢が整っていることを信心と言います。名号を聞いて内外が交応している事なのです。卒喙そつたくどうじ同時の他力信心なのです。

住職多感

五月、ここ二・三年咲いていたコスモスが、今年は咲くどころか一本の芽吹きさええない。季節を思えば何の不思議もないが、異常気象に順応したかのように五月に花を咲かせた、昨年までの二・三年とは全く異なる今年のコスモスの様子に多少の違和感を覚える。それでも隣のアジサイが例年通りに花を咲かせていると嬉しくなり、安堵する。

全てがどこかおかしくなっている思いがずつとある。コスモスのようにバタバタしてみたり、アジサイのように落ち着いていたりしているのを見ても、心の落ち着きようは何処にもないが、その人間に向けて仕上げられているのがナンマンダブだと

気づかせてもらうのに大変な時間がかかったものだ。それでもどこかおかしいんだよという思いは湧き続けている。

こうでしかないのだと思う。心は絶えず動揺しており分裂している。この状態のまんまが、人の心への共感であったり、世の中の出来事への多様な思いを醸し出す土壌となっているのだろう。正しく思い・正しく語り・正しく行うということからは遙かに遠い、まさに泥凡夫と呼ばれる人間の所業である。

毎朝、如来さんの前に座っている。如来さんの姿を見上げては、「お見通しだなあ」と度々思い返している。そして如来さんの御苦労が身に染みて有難くなる。
ナンマンダブ ナマンダブ

七月の行事

- ・三日 勉強会
- ・十二日 はじめの一步・勉強会
- ・十九日 写経会
- ・二十日 寺カフェ
- ・二十一日 草取り
- ・二十八日 日曜法座
- ・ヨガ 一、十六、三十日

発行

浄土真宗本願寺派(西)

西光寺

〒二九〇—〇〇二四

千葉県市原市根田

七二三—



TEL : 0436-22-7412

FAX : 0436-24-1652

HP : <https://www.saikohji.net>

MAIL : saikohji@saikohji.net